

主体・協働・挑戦
の活動を
Facebook にて
発信しています。

4 年生 ♥ 挑戦 社高力 大原秋祭りへの提案



♥挑戦 社高力

大原秋祭り

今年度小 4 児童が、地域の祭り屋台保存会の方と一緒に社会科で取り組んだ大原秋祭り。

紙垂作り、屋台の見学、ナレーション担当、屋台引きなど実際の祭りへの参加をとおして、どうしたらこのすばらしい祭りをこれからも発展できるかという視点で話し合い、この日は祭り屋台保存会の方々に、これからの工夫を提案し、保存会の方に審査していただきました。

児童は、紙垂作りワークショップ、掛け声の練習、参加賞の新設、お店の増設、ホームページ新設など児童の視点から提案しました。どの意見も『マル』と採用されました。自分達で、自分事として、地域に関わることができるようになってきています。7 日のみまちゃんネルでも放映されます。



6 年生 ♥ 挑戦 自高力 山陽新聞への投稿ぞくぞく：掲載は 14 回目

言葉の重さ考え発言を

中原結菜 小 6 (美作市)

私は人権の標語の部で初めての優秀賞を取って、とてもうれしかったです。改めて言葉の重さについてより深く考えてみました。世の中には人の心を傷つけるものがあります。いじめ、差別、暴力、暴言などです。人を傷つけることはしてはいけないことですが、みんな無意識に人の心を傷つけています。

自分はよくても相手が傷つく場面はたくさんあります。友達が言っていることは本当なのか、ノリなのか、よくわからなくなったり、自分が言葉を発した後に「この発言だめだな」「言わなければよかった」と後悔したりすることがあります。

なぜ自分の気持ちと相手の気持ちが合わないのか、なぜ相手が悲しむのでしょうか。私は一人一人自分の価値観や見え方が違うことや、言葉の重さを考えていないからなのでは？ と思います。経験の中で響いた言葉があります。「みんな違ってみんな良い」です。それは短い文で価値観の違いがわかる言葉です。

次に言葉の重さです。最近では人の気持ちが悪くなるような言葉を簡単に言ってしまうことがあります。

これからは人の価値観や言葉の重さを考えようと思います。

今日もだれかの



♥挑戦 自高力

山陽新聞ちまた(2月4日)ヤング欄

児童は、自分で応募した人権標語で優秀賞を受賞し、年末に表彰されました。その直後、再度、一人一人価値観が異なるため、受け止め方も異なること、また、言葉にはこんなにも重みがあることを考え直しています。

「協働」の心で、他者の気持ちを考え、主体の心で標語にアウトプットし、受賞という評価を受け、再び考え直し、自分で山陽新聞にアウトプットしました。こうして、自分がさらによりよくなる「挑戦」「自高力」の心が高まっています。

6 年生は、行事などの取り組みのたびに、自分で考えたことを文章にまとめ、自主的に新聞に投稿しています。なんと 2 月現在の掲載は 14 回目です。みなさんもチャレンジしてみませんか？

挑戦

よりよくなるため、
よりよくするために、
考え実践する力

自高力

自分を高める

学高力

学校を高める

社高力

地域社会を高める

1 月末、県の学力到達度調査。6 年の内容を例に一緒に考えてみましょう。

特徴 1

今後の学力状況調査は、一人一台端末を使ったオンライン（MEXCBT）回答となって行く時代が来ます。筆算などの演算の過程は紙で、回答は入力方式に。時代は変わっていています。

特徴 2 間違えていませんか？意外な落とし穴！

- ① $6+0.5\times 2$ かけざんから先にするよ。
- ② $3/7-2/5$ 分数の通分できているかな。
- ③ 1891 1982 2903 等の数字を目的に応じて、概数（切り上げ、切り捨てなど）にして考える。

不審者避難訓練 ♥ 主体「自力力」

♥主体 自力力

学校に不審者侵入という想定で訓練をしました。

不審者侵入を知らせる笛や放送があると、各学級では教室扉、窓を施錠し、カーテンを閉めることとしています。

「不審者確保！」のあと、全児童が多目的ルームでの警察の方の講話のあと、「児童が地域で不審者に遭遇」という想定で、6 年児童がスマホで本当の岡山県警察本部情報連絡室に「110 番」通報しました。スマホのマイク機能を使い、県警本部の方の声も聞きながら、いざという時に「主体」の心で行動する訓練です。



★ご協力お願いします★

意外とできないことは、「自分の住所」が言えないことが多いのです。バス停とか小字の地区名（集合場所）はわかりますが、緊急時は「住所！」大事です。

自宅電話がなくなってきた今、連絡先（保護者名など）が言えないことが多くなりました。緊急対応できるよう、自分の持ち物、制服のネーム等の記名及び逃げ込める 110 番の家を改めて確認しましょう。

☎110 番

もしもし、いま不審者から声を掛けられました。場所は？服装は？・・・



新 U8（運営委員）♥ 挑戦「学高力」立ち合い演説会・オンライン投票実施

児童会役員選挙

令和 6 年度児童会役員選出選挙を 2 月 1 日（水）に実施しました。定員新 6 年・新 5 年各 4 名に対し、13 名の立候補がありました。

投票日には、3 年以上が多目的教室に集合し、立会演説会をしました。13 人の候補者は、①「大原小の主体・協働・挑戦の 3 つの心」や②「社会に貢献できる大原小学校に」など、めざす学校の姿を示し、どうやって実現していくかの具体的な取組も話すことができていました。「リーダーシップを発揮して」「みんなのお手本になる行動をする」など意気込みの高さを感じるすばらしい演説でした。応援演説の児童も、立候補者の学校内外の姿をよく観察して、見事な応援演説でした。大原小の来年度も明るい！

この選挙を機会に、6 年生から 5 年生へバトンが渡されます。

これまでの 6 年生の良い手本が、5 年生・4 年生の意欲につながっていると思います。6 年生、ご苦労様でした。

♥新 6 年：井本然さん、春名伶音さん、小淵初咲さん、押田颯太さん

♥新 5 年：新免虹空さん、木村汐音さん、高畑実緒さん、川元茉知さん

おめでとうございます。活躍を期待しています。

演説を聞いた後、オンライン投票する児童

